



# 議会だより

さ さ き ゆ う と

今回の題字は、**佐々木悠斗**さん（高宮小学校6年生）です。



市民が心合わせ発展していく 今年は毛利元就没後450年の節目

3月定例会……………2～3

一問一答

**新年度予算審査**……………8～9

**11人が市政を問う**…13～18

あんな こんな

常任委員会報告……………8～12

**地域のかがやき**……………24



安芸高田市  
市議会のページ

第69号

2021(令和3)年5月15日発行

# 可決

## 事務事業見直しによる 取組が動き始める

### 規事業

- ・イノシシ対策モデル事業
- ・事業型地域おこし協力隊事業
- ・毛利元就関連没後450年・入城500年記念事業

6075万円

### 3月定例会

3月定例会を2月24日～3月17日までの会期で開催しました。

一般会計、6件の特別会計、下水道と水道2件の事業会計など9会計の3年度当初予算及び2年度、3年度補正予算は予算決算常任委員会へ付託し、原案のとおり賛成多数で可決しました。(8～10ページに掲載)  
2常任委員会では、付託された議案審査や、所管事務調査を実施しました。(11～12ページに掲載)  
一般質問では、11人が市政を問いました。(13～18ページに掲載)

### ■同意 (1件)

副市長の選任

四 登 夏 希 さん  
東京都在住

### 不同意

(詳しくは4～7ページに記載)

### ■専決処分した 事件の承認 (1件)

承認第1号

○令和2年度安芸高田市

一般会計補正予算(第10号)

専決処分年月日

令和3年1月26日

(新型コロナウイルス感染症対策補正予算2072万円)

### 承認

### ■諮問 (7件)

人権擁護委員の推薦

毛利 宣 生 さん  
美土里町生田

中土居 博 臣 さん  
高宮町来女木

土肥元 康 成 さん  
向原町長田

宮本 早 苗 さん  
高宮町佐々部

堀川 由紀子 さん  
美土里町本郷

河野 敦 子 さん  
吉田町桂

岡崎 豊 さん  
高宮町川根

### 承認

3  
年度  
予算

# 新型コロナウイルス感染症対策と 財政健全化に向けた

## 主な新

- ・スマート農業技術実証調査事業
- ・パラレルワーク等創出事業
- ・若者世代の社会参画促進事業

予算総額**309億**



本会議の議決風景

### 2年度末廃止事業

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| ○市内高等学校教育振興補助金         | ○学校教育推進アドバイザー    |
| ○定住促進活動団体補助金           | ○ふるさと学交流会        |
| ○結婚相談事業                | ○地域未来塾           |
| ○生活支援員報酬（会計年度任用職員）     | ○青少年海外派遣事業       |
| ○あったかふれあいプラン（観光施設利用事業） | ○防火書道・ポスター（謝礼金等） |
| ○たかみや湯の森ウォーキングプール健康教室  | ○吉田稲田橋魚園管理委託業務   |
| ○琵琶ヶ池キャンプ場管理運営         | ○市学力調査業務委託料      |
| ○安芸高田市花火大会             | ○英語検定公費負担        |

見直し事業費  
総額  
約5700万円

### 2年度末凍結事業

- 甲立古墳整備事業

# 同意案採決

## 賛成少数で不同意

### 〈議案説明 同意第1号の提案理由〉

安芸高田市副市長として選任することについて地方自治法第162条の規定に基づき議会の同意を求めるもの。(副市長二人制は、令和2年第2回定例会で可決)

当市の経常収支比率は令和元年度で98.2%。100%を超えると借金生活に入り、これまでの行政サービスを維持できなくなる。背景は扶助費・社会保障費の増大、原因は高齢化。高齢化は益々進み、社会保障費が膨らむ。少々の経費削減ではどうにもならない。もう後がないのが安芸高田市の現状。改革は待ったなしの状態である。

今回の選任は極めて重要な人事で、あらゆる手段を講じて探したのが四登夏希さんである。四登さんについて3点説明する。

#### ①キャリア

商社勤務の後、官民連携に取り組む即戦力。衰退を止めて発展に向くためには民間の力、外からの力が必要。四登さんは民間の知見をお持ちで、何より国や県への理解が深い。

#### ②東日本大震災の復興事業の団体で現場主義

さまざまな利害関係者が存在する中で、より多くの人を巻き込んで力に変えていく意見調整力、現場に対する発信力・聞く力も兼ね備えている。海外・東北での経験も豊富でどこでもやっていける順応力がある。

#### ③属性

女性の社会進出、参画の促進。子育て育児を応援したい。

### ■質疑及び答弁

**新田** ①市民に厳しい現状を伝え、事業や施設整理の意思決定を行うにあたり、市民の理解や地域課題の解決などアドバイザー役を担ってもらおうと考えたいのか。

②経験を生かし、核となるアイデアでオール安芸高田市の発想で持続可能な安芸高田市に変えていくと理解したが間違いないか。

**石丸市長** ①おっしゃる通り官民連携が近いイメージ。現場で動いていただけ、わがこととして実現されることを期待している。

②満足度が急低下していくのが目前まで迫っている。ここで舵を切り、満足度を確実に上げていけると考えている。

**秋田** 今、四登さんの住所は東京にあるということだが、今後はどういう形で仕事に取り組みられるお考えか。

**石丸市長** 同意が得られた後、すぐに移住の準備を始めていただくことになっていく。

既に空き家探しやお子さんの保育園の調整など準備を進めている。

# 副市長選任

## 賛成7：反対8

**田邊**

① コロナ禍で不安定な状態。市の事業もカットされる中で副市長は二人もいらないので。

② 四登さんの志望動機を伺う。

**石丸市長**

① 新型コロナや自然災害はいつでも起こり得る。その都度、土台を揺るがしてたら計画は進まない。財政は苦しいが、小手先の対応ではむしろ事態を悪化させる。今やるべきで、これが最後のチャンスだ。

② 志望動機は、次世代のために地域社会に対して具体的に何かをしたい。安芸高田から始め、日本全体にいい流れをつなげたい。私たちも一緒に、ここで成功事例を積み上げ、それをいろんなところに展開していく道筋を想定している。

**熊高** 最終選考をともにされた米村副市長の感覚

をお答えいただきたい。

**米村副市長**

管理職に必要な決断力、計画性を持っておられる点など総合的にこの安芸高田を変えていただける方と思った。将来的に市長の考える、「世界で一番住みたいと思える」安芸高田市を作ってくれるという人物と評価している。

**南澤**

① 公募の公平性。出来レースだったので。は？と疑う声もあるが。

② 12月の一般質問で、攻めの副市長は「3セクの経営再建」、「起業支援」をやるとの答弁があった。どのように実行されるのか。

③ 副市長は事業調整・事業実行に直接携わるという説明だが、一人では難しい。チームが必要になると考えるがその実行体制づくりは。

**石丸市長**

① 本来副市長人事は市長の独断で人選はできるが、あえて公募という形にした。公明正大に、政治の見える化、分かる化をしたかった。これが公募の出発点。そのために2次選考は職員

の選挙で選ばれた7名の職員に任せた。

② 3セクにメスを入れるのは市長の仕事。その先の再建のため、民間を活用し未来につながる事業を四登さんにやっていただきたい。ベンチャー起業は東北復興支援の中で支援された実績がある。

③ 体制づくりはまず今ある組織を動かしていただく。令和4年度に大きな組織再編を考えている。改革の体制は、そこから本番。そのために令和3年度は市長と副市長がそろった形で協議をしていく準備期間として捉えている。

## ■賛成討論

## 新田議員

ICT技術による施策の展開や業務の効率化が求められる中において、縦割り行政を横につないでいく指示や命令権限のある副市長が必要。安心安全なまちづくりなどスピード感を持って素早く展開できることを期待する。

官民連携による社会の課題解決事業を企画する会社に在籍され、これから本市が取り組む課題解決の核になり得る方だと感じた。

神楽等の伝統的な文化やふるさと応援の会という約2200名の本市出身の人材の団体等、資源はたくさんありこれらを活用されることを期待。

## 秋田議員

安芸高田市の未来、どんな将来を目指すのかと考える時、大事なのは副市長二人制で市長と三人が連携した取組を市民のために行い、未来に向かっていく安芸高田市になって欲しいという思いである。

そうした中で、市内全域を把握した施策展開を行う守りを米村副市長、未来に向かった考え

方の取組を行う攻めの要として新副市長が必要であり、守りと攻めで政策展開を行うことが本市の将来につながると考える。

## 熊高議員

財政的に今回の副市長二人目がどうかということだが、副市長を使ってこの財政改革もしていく、こういった思いの話をされた。私はそれで十分期待ができる思いがしている。

私たちは、市長・副市長が選んだ方を昨年の市長選挙の8000名余りの市民の思いと共にしっかりと受け止めるべきだと思う。

今こそこの安芸高田市議会と執行部が一体となって市民の負託に応える、その大きな分岐点である。是非とも一緒になって迎えて、新しい安芸高田市を作っていこうではないか。

## 若田議員

副市長の選任同意を求められた四登さんは、日本だけでなく海外も含めて4115件の応募者の中から選ばれた方である。

キャリアも民間企業勤務の後、社団法人で官民連携の仕事や仕事を起こしていく起業支援の仕事などに携わっておられる。特

に、官民連携と町の中に仕事を作っていくことは、これからの安芸高田市の発展に絶対欠かせない。

四登さんのキャリアと情熱は、安芸高田市のこれからの改革と発展に必ず力になってもらえる」と確信する。

## 南澤議員

人口減少による縮減社会は未曾有の変化。時代に適応する新しい挑戦が必要で、この副市長公募がまさにそれだ。

議会と市長の対立は3月議会を区切りに、対話を通じて新しい関係性を築き、雨降って地固まるという状況にしたい。対立を乗り越えた健全な関係が市民の願いで、我々の務めだ。

四登さんは事業調整・事業実行のプロ。希望あふれる安芸高田を創るために力を借りたい。しかし、ただ一人の人が加わっただけで良くなるものでもない。議会・行政・市民、私たち一人一人が力を合わせる。百万一心。そういう状況でまちが発展することを願う。

## 田邊議員

市民の方から期待の声も届いている。選考の方法に法律違反

等（コンプライアンス違反）があれば大きな問題だと思うがそういうわけではない。世の中、コロナでこんな状況だという意見もあるが、こんな状態だからこそ手を打たなければならぬ。「財政が厳しい」、「副市長は二人も要らない」という意見も届いているが、変えていかなければならないから二人要る。市民の皆様の生活が明るい方向へ向かうよう、しっかりと舵を切っていただきたい。

## 石飛議員

この副市長案件が提案された一つの目的は、新しいまちづくりのために構造改革・変革を求めているということであり、石丸市長が選挙で8000票以上の票を取った市民の意見を取り入れたものだったと思う。

今までも執行部は、毎年事業を十分にローリングして少しずつではあるが改めて良いほうに進めてきている。しかし、少しずつでは間に合わない状況である。新しい体制を構築し事業推進される方、人の上に立つても十分にやっていかれる方という言葉を感じ賛成。

## ■ 反対討論

### 山本数博議員

副市長選考の予算は予備費が充用され、業務の重要性から後に行われた議会への報告が必要。最も重要なことは募集内容の市民への告知であり、報道機関への記者発表とインターネットでの業者を通じての告知などで最善を尽くした告知とは思えない。また、応募は、総務課で応募を受け付けるのではなく、インターネットで委託業者に応募するようにしており、募集に際し市民の多くが等しく応募の機会が与えられていたとは思えない。

住民の信任を得た議員として、反対の意思を表明する。

### 山根議員

災害等が起こった時に使った約6億円、平成30年7月の災害で23億円あった貯金を取り崩し12億になり、令和元年に8億そして今まさに6億と新型コロナウイルスの影響で大変厳しい状況になり、なかなか取り戻すことができていない。安芸高田市の場合であれば、12億から24億円が適正値。いつ災害が起こるかかわからない中、財政は大きな問題。健全な財政と健全な市政運営に向け、攻めの要には市長自身が引張っていかれる時だと思える。故に、今の安芸高田市の現況は、副市長を新たに願います。

る状況ではないと考える。

### 大下議員

4115名の方々の中から人選を行うには透明性の観点から選考委員会等を設置し、客観的な基準のもとに審査が行われるべき。市長が恣意的に判断されたとか考えられない。コロナ禍でこの先の経済が見えず、また、財政も厳しい中、この時期に二人目の副市長が必要なのかという市民の声も多くなっている。また改革をするなら、市長が進められればよいのではないか。

人材的には素晴らしい方かもしれないが、国・県の調整能力等わからないこともあり、選任同意するからには、われわれ議員も責任があり反対とする。

### 山本優議員

現在、市民が大変苦しんでいる状況の中、二人目の副市長を選任しなければならぬのかという問題、市民からは、今はそのような状況ではないという意見がある。財政状況からも新年度予算は約6000万円の予算が削除されており厳しい状況である。

また、私たちにとっては、実際に会ったわけではないので本人の能力も何一つ把握ができていない。

私はそのような人物を責任持って副市長として選任、承認することはできないと思っています。

る。

### 児玉議員

大変能力の高い方、期待の持てる方だと感じた。しかし、コロナの影響は今年も引き続き続いており、飲食店やそこで働く人々の衰退が非常に大きく、回復が見込めない状況になりつつあるように思う。

そういった中で第三セクターへのコロナ支援には多くの金額が投入されている。それならば、民間業者への支援も当然必要と考え、この度の1200万円の人件費をプラスしてでも飲食店・旅行会社等を救済し町の衰退を防ぐこと、守備を固めることが本年度の最優先事項と考える。反対とする。

### 先川議員

素晴らしい方だと思う。しかし、財政が大変難儀な時で、市民の方もコロナ禍で精神的にも大変苦しんでおられる。石丸市長が変わられたと言っても、これまで市政をずっと進めてこられた部長をはじめ職員の方は前時の時とほぼ同じで一生懸命頑張つてこられたと私は思っています。

市長は世界一住みよいまちづくりをするとおっしゃっており、これをもとに県から呼ばれた優秀な副市長及び優秀な部長をしっかりと活用していただきたい。この危機を救っていただきたいと思ひ反対とする。

## ■ 採決

## ■ 賛成

南澤、田邊、新田、  
芦田、熊高、秋田、  
石飛

## ■ 反対

山本（数）、武岡、  
山根、先川、児玉、  
大下、山本（優）、  
金行

不同意

※討論を行った全議員の討論の要約を掲載しております。討論を行っていない議員については、他議員の討論に共感し、同じ内容となることから討論を行っておりません。

と社会経済活動の両立

2000万円

水道・下水道事業会計 26億6459万2千円

予算決算常任委員会

2月24日の本会議において審査を付託された3年度一般会計・特別会計9議案を3月9日、11日、12日の3日間委員会を開き、慎重に審査しました。

委員長 金行哲昭  
副委員長 新田和明  
委員 議長を除く  
全議員

主な質疑

■ 一般会計 ■

■ 企画振興部

Q お太助ワゴンについて、運行ルートの見直しや、ICTの活用による管理費の削減の検討は。

A お太助ワゴンのみならず、路線バス、タクシーを含め、新しい交通体系に向けた見直しを検討したい。

予算決算常任委員会委員長報告（抜粋）

3年度当初予算は、主要事業が次の7項目、「危機への対応」、「教育の推進」、「医療・介護・福祉の充実」、「生活環境の向上」、「産業の振興」、「文化・芸術の振興」、「多様性の構築」に区分されており、一般会計は前年度と比較して1億7821万円の減でありました。

また、特別会計は前年度と比較して1億1561万6千円の減、下水道事業会計は37万6千円の減、水道事業会計は3997万円の増。各会計の合計は、309億6075万6千円となり、前年度と比較して、2億5423万2千円の減となっております。



お太助ワゴン

■ 市民部

Q 歳入において、法人税が大きく減少している要因は。

A 新型コロナウイルスによる事業経営の悪化と、法人税割の税率が9.7%から6.0%に引き下げられたため。

■ 福祉保健部

Q 生活支援員制度は、今後どのように取り組まれるのか。

A 現状の確認と把握を

十分に行ったうえで、最適化・整理を進めたい。

※生活支援員制度

地域の高齢者等見守りが必要な方に対し、定期的な連絡や訪問活動により安否確認等に努め、支援が必要な方を早期に見し、迅速に対応する体制のこと。

■ 消防本部

Q 感染者用の資機材と説明があったが、新型コロナウイルスで救急搬送される場合、隊員が感染しないような準備はしているか。

A コロナに限らず感染症の患者に対しては、資機材、感染防止の服、手袋、ゴーグル、マスク等で感染を防げると国から示されている。

御指摘の資機材については、陰圧式になっており、ウイルス等が外に漏れない資機材となっている。



## 予算のポイント

# 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止

# 一般会計 192億

# 6つの特別会計 90億7616万4千円



改修工事が予定されている  
高宮中学校校体育館

### ■ 教育委員会

**Q** 中学校トイレ・体育館改修の工事が増額されているが、中学校統合について協議した結果を待って着手するほうが合理的ではないか。

**A** 体育館の雨漏り対応は、数年前から簡易な修繕を行っていたが、昨年からの状況が悪くなり、工事での対応をせざるを得なくなった。統合の協議は、急いでも1年や2年では結果が出ない。子供たちに、今できるベストな環境を整えたいと考えている。

### ■ 産業振興部

**Q** 新規事業のイノシシ対策モデル事業は、具体的にどのような実証実験を行うのか。

**A** イノシシ対策に困っている地区の中から、JAと連携して選定した1地区で、地域住民の合意形成を図る集落説明会等の開催や、イノシシ対策に関する技能習得・指導取り組む。最終的には、モデル地域を活用し他地域への講習会を行いたい。

**Q** 担い手育成事業費について、スマート農業技術実証調査補助金があるが、スマート農業が担い手育成にどう役に立つのか。

**A** 国が進めるスマート農業は、IT技術を活用した農業の省力化または品質の安定化等になる。今回の実証調査はドローンによる葉色診断とレーザーレベラーによる圃場の均平化等を選定している。



イノシシの捕獲檻



農業用ドローン  
(出典：農林水産省ホームページ)

ドローンは主に水稲圃場での肥料のムラや病虫害の発生を葉色診断で把握し、ピンポイントに対策を講じることで収量の安定化、省力化を図る。レーザーレベラーは、機械を活用して圃場を均平にすることで肥料農薬の有効的な活用を試み、コスト削減が図られるかを実証調査したい。実証調査をすることで各担い手農家に「これは有効な技術である」、もしくは「まだコスト高でやるべきではない」という経営判断がしやすいようにすることが目的である。

2  
年度  
補正

# 一般会計補正予算

## 2614万8千円を追加

可決

## 令和2年度一般会計補正予算（議案第9号・28号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,614万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を237億8,601万7千円とするものです。

事業名	金額/千円	主なもの
①新規事業による補正 （⑩まで議案第9号補正分）	230,883	担い手育成事業費 産地パワーアップ事業補助金 他
②事業量の増減による補正	△6,944	ふるさと応援寄付推進事業費△44,303千円 私立保育園措置費委託料△28,718千円 後期高齢者医療事業費△37,142千円 市道除雪業務委託料152,000千円 他
③繰出金・他会計補助金	63,699	介護保険特別会計繰出金 他
④選挙費	△15,370	市議会議員選挙費
⑤議会費	△14,294	議員人件費 他
⑥基金積立	△66,518	ふるさと応援基金 他
⑦公債費	△7,156	元利償還金
⑧人件費	△7,650	給料、時間外勤務手当 他
⑨土木施設災害復旧費	△103,700	災害復旧事業費
⑩新型コロナウイルス対策費	△50,135	外郭団体等指定管理料40,227千円 特定定額給付金△27,143千円 生活路線確保対策事業△19,863千円 他
⑪参議院議員再選挙費 （議案第28号補正分）	3,333	参議院議員再選挙費

3  
年度  
補正

# 一般会計補正予算

## 6186万円を追加

可決

## 令和3年度一般会計補正予算（議案第29号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,186万円を追加し、歳入歳出予算の総額を192億8,186万円とするものです。

事業名	金額/千円	主なもの
①参議院議員再選挙費	23,054	参議院議員再選挙に伴う職員手当他
②商工業振興事業費	38,806	頑張る中小事業者応援事業補助金

総務文教常任委員会

3月2日に委員会を開き、議案2件を慎重に審査しました。また、1件の所管事務調査を行い、6件の報告を受けました。

(主な審査)

○安芸高田市公の施設の指定管理者の指定について 他1件

(所管事務調査)

○地域振興会の支援の方向性について

(報告事項)

○安芸高田市立図書館規模適正化について 他5件

委員長 山根温子  
副委員長 武岡隆文  
委員 南澤克彦  
山本数博  
新田和明  
先川和幸  
山本 優  
穴戸邦夫

公の施設の指定管理者の指定について

■概要

安芸高田市の公の施設における指定管理者の候補者を新たに選定したため議会の議決を求めるもの。指定管理者の指定を求める施設は向原駅第1駐車場他40施設。

所管事務調査

地域振興会の支援の方向性について

■概要

人口減、少子高齢化が進む中、地域振興会の活動に関わる人も高齢になり、次の世代に引き継ぎていない地域がある一方、それがスムーズにいき、活発な活動が続いている所もあり、地域間の差がある。行政側が市の全域をカバーする形で政策推進に地域振興会を組み込んだことで、地域によつてはそれを負担感として強く感じる結果となっている。これらを踏まえ令和3年9月までを見直し期間と定め方向性を固め、令和4年度に予算化していく。

■質疑

新田 特色ある地域づくり助成金について、地域づくりは地域自らが考え立案する形で行うということか。

高下 地方創生推進課長 言われる通りである。

南澤 どの振興会も財務上の基盤は整ったと認識されているとのことだが、何を

もって認識したのか。

高下 地方創生推進課長 毎年提出される決算書による。交付金より残高が上回っており、使い切れな

く残っている部分が年々増えてきている状況にある。

先川 今後、成り立

っていくには、どの程度の規模が適正か

についても考える必要がある。組織が法的にどうあるべきか

というのと、チームの見直しを願

うか。

いしたいと思うが、考えを伺う。

高下 地方創生推進課長 言われた通り非常に重要な問題だと捉えている。9月までの検討に含める。

報告事項

安芸高田市立図書館規模適正化について

■概要

人口減少、少子高齢化が進んでおり、市内に6館ある図書館について、これからの安芸高田市において持続可能な図書館運営のために現状把握を行い、適正な規模への見直しを行うことを目的とするもの。

■質疑

先川 人口減もあり、赤字的なものを全て切っていくというのでは、世界一住みたい町を目指すということに逆行するのではないか。どのような基準で検討されるのか伺う。

永井 教育長 安芸高田市を存続させていくという大きな考え

方に立った時、利用度の問題、図書館を

めぐる最近の状況の

変化から、現状維持

については検討してい

くことはやむを得ない

時期に来ている。市の

財政に見合った今後の

図書館の在り方を検討していく。

山本(数) 何年先を目途に考えているのか。

福井 教育次長 令和4年度の予算に反映できるように考えている。

産業厚生常任委員会

3月3日に委員会を開き、議案7件を慎重に審査し、報告を6件受けました。

(主な審査)

○安芸高田市国民健康保険条例の一部を改正する条例  
○安芸高田市介護保険条例の一部を改正する条例

○安芸高田市八千代いこいの森設置及び管理条例を廃止する条例

(報告事項)

○安芸高田市アグリフーズ株式会社経営健全化方針について

委員長 大下正幸  
副委員長 芦田宏治  
委員 田邊介三  
児玉史則  
熊高昌三  
秋田雅朝  
金行哲昭  
石飛慶久

他5件

国民健康保険条例の一部を改正する条例

■概要

国民健康保険税について、県からの指示数値を勘案したうえで急激な国保税の上昇にならないよう、市独自の軽減措置により税率の改定を行うもの。

■質疑

秋田 令和3年度保険料の変動要因に県保険者努力支援金1億円とあるが何か。

井上保険医療課長

医療適正化などの取組を評価して、保険者や県に対して国から交付される支援金である。本市においては、ジェネリック医薬品の使用割合や税の収納率、特定

検診率等に基づいて評価・採点され交付されるものである。

児玉 国保の財政調整基金金約7億円は、

保険税率の激変緩和のために使い切るといふことではないか。

井上保険医療課長

基金を保険税率の引き下げに使えるのは準統一となる令和6年度までであり6年度以降は使えない。この基金を活用して人間ドックの個人負担を軽減する費用や大腸がんの精密検査



げんき教室

の費用に充てたいと考えている。

介護保険条例の一部を改正する条例

■概要

第8期介護保険事業計画に基づき令和3年度から令和5年度までの間の1号被保険者について定めるもの。

■質疑

熊高 事業費合計が令和3年度から令和4年度にかけて1%程度上がり、令和5年度は令和3年度と同程度に戻るとなっている。これは、今回の改正が影響した数字なのか。

井上保険医療課長

これからの人口動

向及び要介護者の状況にに応じてサービスの利用率を掛け合わせて算出したものである。人口動態によっては下がる場合もある。

八千代いこいの森設置及び管理条例を廃止する条例

■概要

八千代いこいの森を民間事業者に経営移譲し施設の有効活用を図るため条例を廃止するもの。

■質疑

秋田 民間業者へ貸付し、経営移行を計画しているというところだが、現状で貸付の見込みはあるのか。

松野商工観光課長

市外の業者から話

をいただいている。熊高 公募ではなく、一定の方向付をしているということではないか。

松野商工観光課長

この施設は、元から廃止または譲渡の意向を示していた。業者から申し出があったため、振興会とも協議し理解を得て来年度なるべく早い段階からキャンプ場の経営に乗り出したいという意向があり話を進めている。



八千代いこいの森「琵琶ヶ池」キャンプ場

# 11人が 一問一答 市政を問う

一般質問は発言者本人が文章を作成しています。

**インターネット議会中継 一般質問・本会議をみてください!**

〔視聴方法〕  
 市ホームページ → 安芸高田市議会 → 議会中継  
<https://www.akitakata.jp/ja/parliament/>

インターネット回線の状況やYouTube社側のメンテナンス、その他ご利用のパソコン環境などにより、正常に視聴できない場合がありますので、ご了承ください。

**武岡** 本市のワクチン接種体制確保の進捗状況は。  
**市長** 万全を期しているが議員への答弁はここにとどめる。  
**武岡** 外部委託を含めた人員体制の確保、システム改修、接種



**コロナ対策** **新型コロナワクチン接種体制の確保は**  
 市長/万全を期しているが議員への答弁はここにとどめる



新型コロナウイルスについて、よく知ってください。  
 厚生労働省

券の印刷郵送等の準備、また医師会との調整、低温保冷庫の確保についての現状は。  
**市長** 具体的なことについては後ほど書面で公表する。  
**武岡** 後ほど書面ということであるが、市民は今知りたいことなので具体的に答えていただきたい。  
**副市長** 後ほど公表することが市民全体に周知ができる。

**結婚サポート事業** 次年度より結婚サポート事業が廃止されると聞かすが、その理由は。  
**市長** 結婚至上主義は有害である。行政が関われば、結婚をしなければならぬ、子供を持たなければならぬという強迫観念を助長しかねない。

新型コロナ対策に新たな一手、新型コロナワクチン (出典：厚生労働省ホームページ)

# 市民への募集内容の周知の徹底は

副市長2人目の公募手続きについて

市長/募集情報発信はサイトを通じてしている



山本 数博 (無所属)

**山本** 業者の選定はどのように決めたのか。

**市長** 副市長の公募、これをやった企業はエン・ジャパンのみ。実績のあるエン・ジャパンを選んだ。  
**山本** 予算は予備費



副市長室 (安芸高田市役所内)

を充用しているが、補正予算を議会へかけて承認を得て取り組むべきでは。

**市長** 4月からの就任を予定している。逆算して11月には事業を執行する必要があった。よって、予備費の充用をし、予算の確保を図った。

**山本** 市民への募集内容の周知の徹底は。

**市長** 募集情報発信はエン・ジャパンのサイトを通じている。興味のある人は、今の時代、自分で調べられる。改革をする力としては、情報を集めるのは基本の基である。

## 水道事業

# 未普及地域の対応は

市長/広域連携に参画し、浄水場を集約する考えで課題解決を進める



新田 和明 (無所属)

**新田** 水道未普及地域に、井戸水等の飲的検査費用を助成する考えは。

**市長** 広島県環境保健協会に基本検査を依頼した場合、7,700円の費用が「地域ぐるみ井戸水検査事業」を経由すれば6,050円となる。

**新田** 井戸ポンプや滅菌機の設置助成の考えは。  
**市長** 他市町に対応例があり見直しを図

つていく。

### 学校給食について

**新田** 学校給食等の会計を教職員負担軽減のため公会計にする考えは。

**市長** 学校現場の負



水道未普及地域で使用の井戸ポンプ

担を減らせるよう国が示している指針に応じていく。

### 携帯電話の不感地域対応について

**新田** 市として通信事業者に改善要望は。

**市長** 要望調査を通じて働きかけていく。

### その他の質問

- 産婦人科誘致の考え方について
- 行政改革について

田邊 担い手機械等整備支援事業と野菜等機械整備事業の条件にある認定農業者

農業機械導入助成

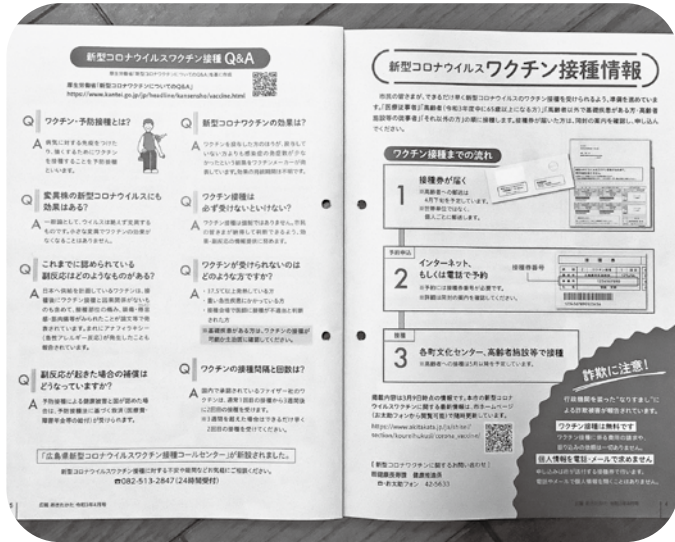
田邊 情報弱者である高齢者が多く、ワクチン接種に関する情報提供や広報をどのように行うか。



田邊 介三 (無所属)

ワクチン接種

ワクチン接種に関する広報に市長／正確に情報を伝えていく必要がある



「広報あきたかた」の新型コロナウイルスワクチン接種情報

田邊 情報弱者である高齢者が多く、ワクチン接種に関する情報提供や広報をどのように行うか。

田邊 パートナリーシップ制度の取組の方向性について伺う。市長 検討段階ではあるが、方針としては条例を制定しようと考えている。

田邊 パートナリーシップ制度の取組の方向性について伺う。市長 検討段階ではあるが、方針としては条例を制定しようと考えている。

芦田 コロナウイルス感染症の影響を受けた神楽門前湯治村、北の関宿、たかみや湯の森、エコミュージアム川根、サイクリングターミナルに対し、商工観光施設支援補助金など総額



芦田 宏治 (無所属)

コロナ対策のための財政的支援は市長／効率を重視して支援していく

芦田 コロナ禍により疲弊している市内の企業や飲食店等への支援について伺う。

芦田 コロナ禍により疲弊している市内の企業や飲食店等への支援について伺う。

1億837万円を支給している。令和3年度の各施設の支援策を伺う。市長 新型コロナウイルスによる観光客の減少も収益上大きく響いているが、以前からある経営上の課題を解決していくことが事業の本質的な支援になると考えている。

コロナ禍における観光施設への支援状況 (単位：千円)

施設名	補助金 ※1	指定管理料 ※2	合計金額
神楽門前湯治村	45,912 (北の関宿含む)	25,870	71,782
たかみや湯の森	10,973	6,914	17,887
エコミュージアム川根	2,787	1,408	4,195
土師ダム環境整備施設	8,933	5,573	14,506
計	68,605	39,765	108,370

※1 令和2年3月～5月の期間での休業等に対する観光施設支援補助金 (実績)  
 ※2 令和2年6月～令和3年3月までの売上減額への補填 (予算)

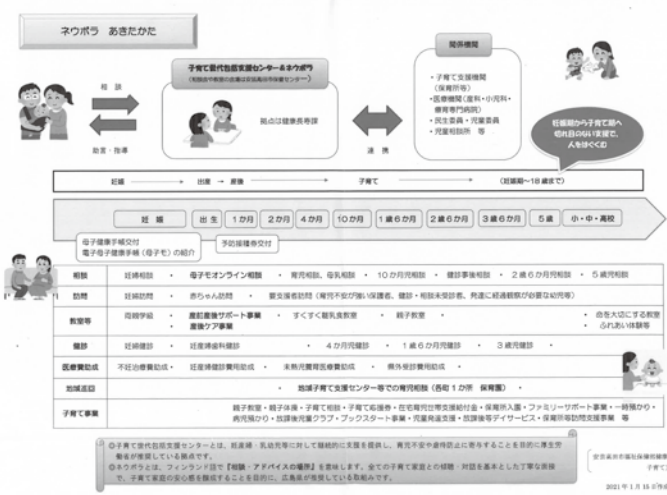
のは対象とする業種である。限りある財政の中、効率重視で支援していく。

# ネウボラの構築は 市長／助産師の配置をする



**金行 哲昭**  
(無所属)

**金行** ネウボラとは妊娠期から子育て期まで母子と家庭の子育てを支援するとあるが、市ではどのような支援策か。  
**市長** 具体的には助産師の配置であるとか、子育て支援課と



ネウボラ あきたかた図

健康長寿課の連携を強化し、訪問事業に加えてオンラインによる相談体制を充実させる。  
**児童のI-T眼症について**  
**金行** 学校・家庭でパソコン、タブレットなどを使用して、VDT症候群やテクノストレス眼症とい

うI-T眼症が増えていくが視力の定期検査は。  
**教育長** 学校保健安全法によって、定期健康診断の中で視力検査を行っているが、I-T眼症についてはガイドブックがあり、それを参考にして家庭との連携が必要と考えている。

## 施政方針について

# 政治再建へ80%の 意義について

## 市長／政治に危機感を 持つて意識改革



**熊高 昌三**  
(無所属)

二元代表制とは市長がアクセル、議会

**熊高** 施政方針の中で、市長は政治再建への意識が高く、その具現化について考えを伺う。  
**市長** 安芸高田市の政治に危機感を強めている。私たち政治家が本来どうあるべきか、市民の方々にどう示すのか。すなわち政治の改革とは、市民の意識の改革にほかならない。  
議員個人の課題が、議会全体としての体質に難があると



「市長を交えた市民主催の意見交換会」  
3月28日向原生涯学習センターみらいに於いて

がブレーキの役割。そのブレーキに課題があると市民に伝えたい。  
**熊高** 一般質問への対応で市民、議会の理解が得られるか。  
**市長** 手段や手法を順番に行うことで、市政に関心を持っていただき、理解が進み始めている。



# スマート農業

## 実証実験の基本的 見解と将来展望は

市長／有効性を確認し、  
全市展開を図りたい



秋田 雅朝  
(無所属)

秋田 スマート農業  
の実証実験に対する  
助成事業を本年度取  
り組まれるが、基本  
的な見解と将来展望  
は。

市長 JA広島北部  
と連携して有効性を  
確認し、ICTを活  
用した農業につい  
て、試行錯誤を自治  
体が主導して行い、  
将来は全市展開を図  
りたい。

農作物の有効  
活用について



無人で自動走行により作業ができる田植機  
(出典：農林水産省ホームページ)

秋田 地域おこし協  
力隊による「市場に  
出ていない農作物を  
活かすプロジェクト」  
についての所見は。  
市長 流通ルートに  
乗らない農作物を協  
力隊により市場等に

接点を持ち、新たな  
マーケットを創出し  
ていくつもりである。

コミュニティ  
スクールの充実は

秋田 全市展開の取  
組における見解は。

教育長 学校・保護  
者・地域が地域の宝  
である子どもを育て  
るために、どうい  
う責任を持てばいいか  
等の当事者意識を高  
めることにより、充  
実できると考える。

## 補正予算での 図書館の充実

市長、教育長／図書館の  
適正化を

図書館の今後



山本 優  
(無所属)

山本 八千代図書館  
の補正予算を議決し  
たため、利用者は図  
書館の改修を心待ち  
にしていた。予算が  
執行されない中、今  
後、改修、施設整備  
についてどのように  
されるのか。



閲覧室としての改修

市長 フォルテの洋  
会議室があり、これ  
を閲覧室として利用  
できるようにする。  
図書館の部屋自体を  
広げる案もあったが  
消防法に抵触すると  
いうことで見送った。

山本 図書館は教育  
にとって重要な施設、  
追加補正をしても  
やるという考えは。  
市長 必要性がある

ものについては追加、  
拡充の選択肢はある。  
山本 図書館の充  
実、利便性の向上を  
今後どのように図る  
のか。

市長 方向性として  
は図書館の適正化を  
考えている。統合と  
いうイメージかと思  
うが町にとってふさ  
わしい図書館機能を  
考えていく。

# 市長が徹底したい コンプライアンスとは

市長／社会通念として  
言われているものを認識

健全な市政  
運営に向けて



山根 温子  
(無所属)

**山根** 一般質問初日の答弁で、部長等に特定の議員に対し、どのような対応をしないとされたのか。  
**市長** 対話しない9名のうち質問する5名に対し、限定的な答弁方針を共有した。

**山根** 自治体のコンプライアンス(以下、コンプラと略す)意識徹底に向けての庁内推進組織の設置は。

**内藤総務課長**

コンプラ条例については、現在制定はない。

**山根** コンプラを守るよう努めていくことが必要だが、成り立たないような問題もあるという。自分の正当性を印象付けるためにウソをでっち上げ、SNSなどを利用して公然とウソを主張し、拡散するようないことがある。そうだが、ウソをつくことに対して市長はどう考えるのか。

**市長** よくないと思う。

## ○安芸高田市職員倫理要綱

平成16年7月1日  
訓令第41号の2

### 1 目的

この要綱は、職員が職務を遂行するに当たって遵守すべき必要事項等を定めることにより、職務の執行に対する市民の疑惑や不信を招くような行為の防止を図り、もって公務に対する市民の信頼を確保することを目的とする。

安芸高田市職員倫理要綱 平成16年7月1日 訓令第41号の2

注…コンプライアンスとは、法令や規則、社会的規範や倫理などを遵守すること。

## 大都市神楽公演

# 大阪へ変更する 理由は

市長／万博、誘客、文化庁移転



南澤 克彦  
(無所属)

**南澤** 過去9回の東京公演の成果と課題は。

**市長** 知名度向上に貢献し、神楽団のモチベーションアップにつながった。一方、毎年補助金が出ており収益面が課題だ。  
**南澤** 大阪公演へ切り替えた理由は。

**市長** 大阪万博への足掛かり、関東より近い関西圏から安芸高田への誘客、文化庁京都移転に伴う認知度拡大の3点だ。

**南澤** 約六千万円の市費をかけてきた。これまでの投資をどう回収していくのか。  
**市長** 大阪公演は採算重視でいく。その先の誘客・集客につなげなければ意味がない。

ないと思っている。  
**地域振興関係の補助金について**  
**南澤** 市単独補助金「特色ある地域づくり事業補助金」は、現在は地域振興会のみが対象だが、地域の枠を超えた活動を支援できるように要綱を見直せないか。  
**市長** 今年度中に見直す。



神楽東京公演

3年3月26日に芸北広域環境施設組合議会の定例会が北広島町で開催され、議案4件を慎重に審査し、いずれも原案のとおり可決しました。

(主な審査)

- 令和2年度芸北広域環境施設組合一般会計補正予算
- 令和3年度芸北広域環境施設組合一般会計予算に対する関係市町の負担割合について
- 令和3年度芸北広域環境施設組合一般会計予算 他1件

芸北広域環境施設組合議会議員

- 芦田宏治
- 大下正幸
- 山本 優
- 熊高昌三
- 穴戸邦夫
- ほか北広島町議会議員3名

3年度予算

一般会計7億2863万円  
前年度比 3776万円増

可決

(主な歳入)

市町負担金

安芸高田市 2億8618万円  
(前年度比 1534万円増)  
北広島町 1億8086万円  
(前年度比 929万円増)

(主な歳出)

ごみ処理費

6億8402万円  
(前年度比 3725万円増)

主な内訳

機器修繕費1億2463万円  
再資源化委託費1億1062万円

主な質疑

- Q 組合のごみ減量化目標達成のためには、安芸高田市と北広島町が協力して減量を図っていく必要があるのではないかと。
- A 市町の多量排出事業所の訪問活動や分別の徹底により、ごみ処理経費を削減したい。
- Q トンネルコンポスト方式によるごみ処理の他、公民連携によるごみ処理等、人口減少と分別徹底によるごみ減量も考慮した将来計画を検討すべきでは。
- A 民間企業の動向も含めて幅広く検討していきたい。
- A ごみ処理は、政治の責任として解決しなければならぬ問題である。かくあるべき姿について、情報発信していきたい。

分別すれば、ごみ袋代も減らすことができます！

★例えば、ごみ処理手数料(ごみ袋代)でみると

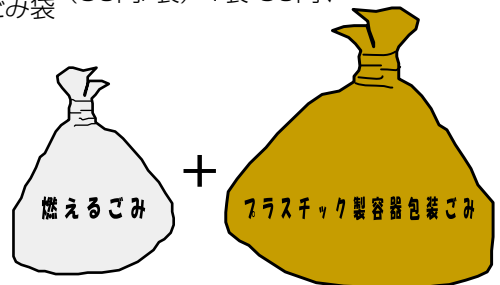
**ビフォー**

燃えるごみ袋(65円/袋) 3袋 **計195円**

- ・プラスチック製容器を分別
- ・再生可能な紙を集団回収へ

**アフター**

燃えるごみ (65円/袋) 1袋 65円  
プラスチック製容器包装ごみ袋 (30円/袋) 1袋 30円 **計95円**



何ということでしょう！ ごみ袋代が半額以下に！！

★まずは、プラマークのある大きなものから分別してみてください。(汚れているものは燃えるゴミで出してください。)

# これまでの経過

- 令和2年9.25 市長がツイッターに議会中に居眠りをした議員がいたと掲載。
- 9.30 [定例会最終日] 本会議後に任意の全員協議会を開催。  
任意の協議会終了後、市長のツイッター掲載の意図を確認するため、市長を招き意見交換を行う。
- 10.1 市長がツイッターに「昨日、定例会後に議会から異例の呼び出しを受けました。居眠り事件について話がある、と。  
数名から、議会の批判をするな、選挙前に騒ぐな、事情を補足してやれ、敵に回すなら政策に反対するぞ、と説得？恫喝？あり。」と掲載。
- 10.2～10.18 テレビ報道等により市内外から多くの御意見をいただく。
- 10.20 全員協議会の場において、市長から議会に「退屈しない議会の対応と恫喝に対する議会の対応」について問題提起あり。
- 10.30 議会が「退屈しない議会の対応と恫喝に対する議会の対応」についての回答書をまとめ、市長に「恫喝はなかった。」と回答（市長は回答に不満を示す）
- 10.30（同日夕方）正副議長が記者会見<sup>\*1</sup>を開き「経緯の説明」を行う。

## ※1 10月30日記者会見要旨 前期議会 山本 優 議長

議会を代表し、「お詫び」と「この度の混乱に関する議会の見解について」申し上げる。

### 【お詫び】

- ・本会議中に生じた居眠りの対応（即座に注意しなかったこと）
- ・私のメディアに対する不適切な発言  
多くの混乱が生じ、議会に対する不信任・不快感を招いたことに対し、市民の皆様に、心よりお詫びを申し上げます。

### 【見解】

#### (1)居眠り

「議員の居眠り」は、議員として、あるまじき行為。

今回の「居眠り」は、「病気が原因となる意識の喪失」であったことを確認している。

今後の対策として、病気や体調不良等による緊急時の対応と、単に居眠りをした場合等の注意について、徹底する。

#### (2)恫喝

「恫喝は、発言内容にかかわらず、受けた側が感じた時点で恫喝になるとの認識が必要」との意見もあったが、「議会の批判をするな」「選挙前に騒ぐな」「敵に回すなら、政策に反対するぞ」「夜道には気をつけろよ」といった、威圧的に感じられる発言がなかったことは、全ての議員への聞き取りにより確認した。

仮に、そのような発言があれば、その場で、発言をした議員を、議会として厳しく対処する。

このたびの一件により、議員のパワーハラスメントやセクシャルハラスメントなどに関する「自己研鑽」の必要性や、個々の議員が「一人の人間として」、市長と日常的なコミュニケーションを図ることの必要性を感じている。

※記者会見原稿より抜粋

※記者会見の内容を詳細に報道したメディアはなかった。

# 議会と市長との

- 11.19 12月からの議会に対し、市長提言に対する回答を踏まえた申し送り事項を取りまとめる。

## 12.1 市議会改選

- 12.1 前期議会からの申し送り事項を確認し引き継いだ。

- 12.18 市長より、恫喝の件について全員協議会の報告事項として提案したいと申し入れあり。議会側は、前期の議会で回答し、申し送り事項で議会内の対応を示しており、解決済みとして提案を認めず。

- 令和3年1.19 市長が全員協議会に「市長提言に対する回答書に関する詳細の確認」を求める案件を提起。議会側は、会議規則<sup>※2</sup>に定める報告案件に該当しないため提案を認めず。  
市長が「次の一般質問には答えられない。」として、会議の冒頭から退席。議会は正副議長に意見の取りまとめを一任。

### ※2 安芸高田市議会会議規則（一部抜粋）

第166条 法第100条第12項の規定による議案の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場（以下「協議等の場」という。）を別表のとおり設ける。

別表（第166条関係）

名称	目的	構成員	招集権者
全員協議会	議案の審査又は議会の運営に関し、協議又は調整を行うため	全議員	議長（一般選挙後最初に行われる場合にあっては事務局長）

- 1.29 全員協議会において、議会の対応に関する意見集約の結果を基に今後の対応を協議。正副議長に対応を委ねる。
- 2.18 全員協議会において「居眠り・恫喝」に関する議会の対応を協議。「会議規則、議員必携を引用し粛々と議会運営をする」案と「任意も含めて市長と対話する機会を設ける」案の2案により採決を行う。前者が9名、後者が6名となる。
- 2.26 市長が、対話の意思を示した者（6名）のみ一般質問に答えると公言。
- 3.1 市長から各市議に対し「対話の意思をお持ちの方はぜひとも機会を持ちたく考えています。」と3月3日正午までに申し出るよう記載した通知書が届く。
- 3.4 一般質問始まる。最初の2名の質問に答弁の詳細を欠く。議長が執行部に対して誠実かつ的確な答弁を行うよう勧告し、延会となる。
- 3.5 一般質問再開。5人の質問に対し通常通り答弁を行う。終了後、記者会見において、市長が対応を変えた理由として、宍戸議長が「居眠りや恫喝の件以外は対話の意思がある。」と明言したことを挙げる。また、今後、全員協議会で居眠りや恫喝を取り上げるかとの記者の質問に対し、「宍戸議長がそれだけは明確に受けないと言っているのでできない。」と返答。

傍聴記

吉田町

青崎 凌子さん

「主権在民」を認識して下さい！

去る3月4日の一般質問を傍聴し、その時の市長の答弁と態度には、全く驚きました。今、私達最大の関心事であるコロナ対策について、「後日文章で回答する」とか「それを聞いてどうするのか」等々の答弁には、強い怒りを感じました。正に議会(市民)を冒瀆するものであります。市長の認識を疑います。

吉田町

井尻 洋三さん

三日間傍聴に行きました。三日間で感じたことは、議長がしっかりしていない。一般質問の前にしつかり市長と議員の間に入って、しっかり打ち合わせをしてないことです。議長も副議長もしっかり反省してもらいたい。

議長と副議長の交代を望みます。仕事はしっかりしてもらいたい。

八千代町

平野 則寿さん

○市議会傍聴動機○  
市民が選んだ新体制議会と新市長誕生。若さに加え、民間出身、行財政刷新改革の好機と捉え期待と注目の傍聴。特に三月議会冒頭より質疑が込み合わず急遽緊急動議で流会。今後の議会運営に暗雲。更に副市長同意案まさかの否決と最悪。

今後の議会運営に  
対し双方が早急な関係改善で市民に應える義務がある。議会側も全員協議会で改善策を模索して早急に正常運営を強く要望。

多くの市民が注目、期待していることを忘れないでほしい。

甲田町

高橋健太郎さん

三月四日、初めて議会を傍聴した。市長と議員の対立は居眠り等、議員側に問題があると思っていたが、議員の質問にまともな答弁をせず、議会は中断した。どっちもどっちと思った。五日は市長が少し歩み寄り、対話になった。十日、可決されるべき副市長が否決された。全て市長の責任だ。ドラマという主役はトランプを解決し、安堵する。市議会の主役は市長だ。猛省し、人道的に、議員、執行部、市民と対話し、「さすが市長！」とヒーローになっていただきたい。

甲田町

影山 誠司さん

私たち傍聴者を先生方はどんなに考えている。私たちは仕事を休み、議会に行っています。みんなは怒っていますよ。先生方と市長がです。いつまでも仲良くできないのはどうして。議長をはじめ、16名は市民の代わりです。議長よく考えてくださいよ。

いつでも同じことです。繰り返しては本場の安芸高田市は生まれませんよ。安心して生活できるよう、議員の皆さん、努力してください。明るくて、安心して生活ができるよう、心から願います。

向原町

火上 保雄さん

初めて議会を傍聴して、まず思ったことは、石丸市長の答弁がとてもわかりやすかったことです。メモなどを見て発言するのでなく、自分の言葉で、できるだけ具体的になるよう話されていました。良かったです。

私が議会を聞きに行こうと思ったのは、テレビのニュースや新聞記事を見たからです。さも市長が悪いように思わせるものであり、おかしいです。問題は市長にあるのでなく、何人かの議員にあるのではと思います。

向原町  
佐久間彩海さん

副市長二人体制は、今よりもコロナ禍で先行きが不安だった時期の、昨年六月定例会で議決されている。にもかかわらず、コロナに関する財政上の問題を理由に反対した議員さんが多くいたことには驚いた。この方々には、是非とも何らかの形で、今後どうしたいのかを広く市民に示してほしい。

議員さんたちは何度も「市民の代表である議員」と口にしておられた。その言葉通り、幼い子も含む遠い将来を見据えた活動を展開してほしい。

私自身は、市民として当事者意識を持って市政に関心を寄せ続けたい。

## ※傍聴記について

通常であれば傍聴記の掲載は1号につき2件としておりますが、今定例会の傍聴者数（過去4年間の平均の約7倍となる延べ382人）やYoutubeの視聴者数（過去4年間の最高視聴者数の約4倍）等を総合的に勘案して全件掲載することとしました。

## 議会のうごき

### 議会のうごき

## 1月～3月の議会の主な活動状況

### 1月

- 19日 全員協議会  
議会運営委員会  
議会広報特別委員会
- 29日 議会広報特別委員会  
全員協議会

### 2月

- 1日 議会広報特別委員会
- 12日 議会運営委員会
- 18日 全員協議会  
議会運営委員会
- 24日 第1回定例会（開会）  
議会広報特別委員会
- 25日 予算決算常任委員会

### 3月

- 2日 議会運営委員会  
本会議（補正予算）  
総務文教常任委員会
- 3日 産業厚生常任委員会
- 4日 議会運営委員会  
本会議（一般質問）
- 5日 本会議（一般質問）
- 8日 本会議（一般質問）
- 9日 予算決算常任委員会
- 10日 本会議
- 11日 予算決算常任委員会
- 12日 予算決算常任委員会
- 17日 第1回定例会（閉会）  
議会運営委員会
- 18日 全員協議会

**お詫びと訂正** 議会だより第68号に誤りがありました。訂正し、お詫びいたします。

- P 9 新田議員の一般質問 2段目  
〈誤〉補獲班 〈正〉捕獲班
- P24 地域のかがやき（八千代）  
〈誤〉龍山神社 〈正〉佐々井巖島神社

## 令和3年第2回定例会は 6月上旬から開会を予定しています

※詳細は、お太助フォンや市のホームページでお知らせいたします。

# 地域のかがやき

## 吉田 甲冑を着て清神社参拝



毛利元就郡山入城500年タイムスリップの旅  
- 春の陣 - (3月28日)

## 八千代 桜満開で 大喜びの子どもたち



のどごえ公園 (4月3日)

## 美土里 それぞれの道へ翔け



美土里中学校卒業式 (3月10日)

## 高宮 ~147年の歴史~ 来原小学校ありがとう



来原小学校閉校記念行事 (3月7日)

## 甲田 新たな世界への旅立ち



甲田小学校卒業式 (3月19日)

## 向原 挨拶運動



向原小学校 (3月19日)

### 編集後記

改選後約半年が経ち、新体制の下、議会が行われる中、全員協議会での執行部退席、一般質問の延会等メディアに大きく報道される事案がありました。市民の皆様より様々なご意見を伺っており、ご心配をおかけしておりますこと、議会の構成員として痛感しております。この第69号の中で、何が起きているのかできるだけ簡潔に事実をお伝えしたいと編集作業に臨みました。

物事が変化する際には必ずストレスが掛かるもので、現状の混乱がまさにそれだと認識しています。なんとかこれを取り越え、まちを支えてきた力と新しい力が融合して安芸高田の発展に繋げていけるよう、議員同士力を合わせて、皆様の負託に応えられるよう努めてまいります。  
(南澤 克彦)

#### 発行責任者

議長 長 穴戸 邦夫

#### 議会広報特別委員会

委員長 新田 和明  
副委員長 南澤 克彦  
委員 田邊 介三  
委員 山本 数博

武岡 隆文  
芦田 宏治